

夏「人権文化をすすめる町民運動」推進強調月間です

▶問合せ 生涯学習グループ(人権担当) ☎079(435)0565
▶主催 播磨町教育委員会 ▶共催 播磨町人権・同和教育研究協議会

共に生きよう
ふれあいのまち 映画会
作品「おとうと」
【字幕つき】



▶日時 8月1日(日)
2回上映
※入場無料
(満席の場合は入場制限があります)

- 午前の部
(9:30開場)
10:00~12:15
- 午後の部
(13:00開場)
13:30~15:45

▶場所 中央公民館 大ホール
※駐車場に限りがありますので、徒歩か自転車でお越しください。
▶主催 播磨町、播磨町教育委員会
▶共催 播磨町人権・同和教育研究協議会

公民館ロビーでは、小・中学生の人権標語・ポスター展も同時開催します。

▶問合せ
生涯学習グループ(人権担当)
☎079(435)0565

私たちが普段何気なく使っているケータイやインターネットが、ある日突然、「凶器」に変わってしまふ。ケータイやインターネットによる人権侵害は、いつ、だれの身に起きてもお不思議ではない深刻な問題です。だれもが被害者に、そして加害者にもなり得るのです。



人権啓発DVD紹介
「あの空の向こうに」(平成21年度作品)
ケータイ・ネット社会と人権「思い」を交わすコミュニケーション

このドラマは、決してケータイやインターネットを敵視するものではありません。文明の利器を凶器に変えるのも、傷ついた心を癒すのも「人」なのです。本当の意味での心のつながりとはどういうことかを改めて見つめ直し、お互いに「思い」を交わし、心の寄り添うようなコミュニケーションを図ることの大切さと家庭の果たす役割にも気付かせます。
(兵庫県人権啓発協会発行 人権ビデオ「あの空の向こうに」のチラシより)

▼貸出し・問合せ
生涯学習グループ(人権担当)
☎079(435)0565

兵庫県と財団法人兵庫県人権啓発協会では、人権の大切さや思いやり、支え合うことの素晴らしさなど、人権文化の創造や人権課題の解決に関する内容が描かれた文芸作品を募集しています。
▼締切 9月21日(火)
▼応募資格 県内在住、在学、在勤の方
▼作品の条件 インターネット上を含む未発表・未投稿(他の文芸賞などへの重複応募を含む)の自作作品に限ります。また、字数制限があります

▼申込み・問合せ
(財)兵庫県人権啓発協会
☎078(242)5355



平成22年度
人権問題文芸作品「のじぎく文芸賞」募集
小説・随想(手記・作文を含む)・詩・創作童話



共に生きよう ふれあいのまち はりま
コミセンのつどい — ふれあう心ひろがる輪 —
町内各コミセンで実施します。参加費は無料、どのつどいも自由に、どなたでも参加できます。

こころとからだに元気をくれるお話やこころを震わす映画で、「幸せに生きること」「人を大切にすること」について考えてみませんか。
ぜひ、お誘い合わせのうえご参加ください。

内 容	
南部コミセン	8月28日(土) 9:30~12:00 人権啓発講演会「食の安全とモラル」 ▶講師 柳澤 尚さん (農業・食糧・健康を守る兵庫県連絡会事務局長)
野添コミセン	8月28日(土) 10:00~12:00 人権啓発講演会「ねえねえ、知ってる〜♪」 ▶講師 横山 由紀子さん(オフィスSRC)
東部コミセン	9月11日(土) 9:30~12:00 人権啓発映画「あなたを忘れない」 自らを犠牲にして人命を救った韓国人青年 ▶監督 花堂 純次
西部コミセン	9月11日(土) 13:30~16:00 人権啓発映画「あなたを忘れない」 自らを犠牲にして人命を救った韓国人青年 ▶監督 花堂 純次

人権啓発映画
「あなたを忘れない」紹介

【物語】2001年1月26日、JR新大久保駅のホームから線路に転落した男性を助けようとして、命を落とした韓国からの留学生イ・スヒョンさんの実話をもとに、夢と恋に生きた青年の短くも美しい半生を描いた感動作。

▶上映時間 2時間10分
▶原作
『息子よ! 日韓に架ける命のかけ橋』
著/シン・ユンチャン
『あなたを忘れない』
著/カン・ヒボン
『李秀賢さんあなたの勇気を忘れない』
著/佐桑 徹
▶監督 花堂 純次
▶出演 イ・テソン、金子 貴俊、
浜口 順子ほか